

庁舎移転に伴う維持管理コストについて

◆歳出（R5 決算額と R3 決算額の差） 19,161千円の増

I 新庁舎の保守管理業務（包括管理業務）と旧庁舎の保守管理業務のコスト差 99,674千円

- 1 庁舎の規模・設備の違いによるもの・・・・・・・・・・・・・・・・67,309千円
 - (1) 清掃業務の増
 - (2) エレベーター設備の増
 - (3) 空調設備保守点検業務の増 等
- 2 新たな業務によるもの・・・・・・・・・・・・・・・・32,365千円
 - (1) 中央監視装置・自動制御監視装置保守点検業務の増
 - (2) コージェネレーション発電設備保守点検業務の増
 - (3) エスカレーター保守点検業務の増
 - (4) 駐車場管制設備保守点検業務の増 等

II 庁舎の集約等によるコスト差 ▲80,513千円

- 1 分散庁舎の借上料・共益費の削減によるもの・・・・・・・・▲37,027千円
※庁舎として利用していないが、共益費が発生している商工会館も含めて算定
(商工会館に係る維持管理費負担金（光熱水費に係るものを除く）R5 決算額 14,906千円)
- 2 光熱水費の低減によるもの・・・・・・・・・・・・・・・・▲29,094千円
※所管事項調査資料掲出分
- 3 庁舎管理に係る業務量の減によるもの（業務量からの推計値）▲14,392千円

【参考】

◆歳入（新庁舎における歳入の主なもの） 66,191千円

- 1 駐車場使用料・・・・・・・・・・・・・・・・49,441千円
- 2 建物使用料（食堂、売店、銀行等）・・・・・・・・11,176千円
- 3 建物貸付料（自動販売機）・・・・・・・・5,574千円

※本資料には、修繕料や電信電話料は含んでいません。